

---

# ドスケベ女祭り

之ち

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ドスケベ女祭り

### 【Nコード】

N1416BA

### 【作者名】

之ち

### 【あらすじ】

あらゆる次元、世界、時代を繋げる時限転移装置がある世界にて完成した。

製作した者の代表たる謎の人物Mr.Xはある「カテゴリ」に分類される者達にのみ招待状を送った。

そこには奇妙な案内と無料招待券が同封されていた。

## この作品について

この作品について

はじめましての方もいつも読んでいただいている方もありがとうございます。  
ざいます。

之ちでございます。

ではさっそくですがこの作品について説明しておきます。

まず、明確なストーリーというものは存在しません。

エロパロですし皆さんも、したいことは決まってるでしょう。

だから、とある作品のとある登場人物が出てきてエロいことをします。  
す。

そういうものだと思ってください。

派手な戦闘シーンやシリアスな展開はありません。

そついうのが読みたい場合は私の他作品か別の方のところへ行つた  
ほうがよろしいかと思えます。

二次創作ということですが明確にこのどの作品を主軸にしている  
というのありません。

私自身がこのキャラ、エロいな、どすけべなんだろうと思ったら  
起用とか考えてます。

ですのでまず、導入部分であるChapter1招待状をお読み  
になり話の流れを掴んでください。

といつてもそれだけじゃ判らないと思えますが、あとは好きなキャラ  
ラが出てるところだけ読むとかしてください。

自分に合わないと思ったら読むのを止めること。ストレス溜めない  
てください。

登場人物について

キャラクターが変わっているかもしれませんが。本来こういう事を言  
うはずがないと思うかもしれませんが。

ですがそこが売りでもあるのでご了承ください。できるだけ原作重  
視かつドスケベ化重視。

話数。

各キャラクターごとに二話〜五話と考えています。  
でも五話になることはないと思います。

基本一人につき二話です。

複数のキャラクターが出る場合もあります。

その場合も変わらず最大五話でやります。

違う作品のキャラクターが一緒に出ることはあるのか？

あります。考えています。

いつになるか判りませんが生暖かく見守ってください。

ヒント。

多元転移装置ってなによ？

そういうもんで脳内補完してください。

それでも駄目なら二次元キャラを三次元に変換するものだと思って  
みるとあら不思議。

好きなキャラを召還できちゃった……みたいな……。

だから、そんなに深く考えないで頭空っぽのほうが楽しめます。多  
分。

最後に

どすけべっばいと思ったキャラクターがいた場合、教えてくれると助かります。

候補として何人か上がってますが正直ネタが続かないだろうと思っております。

それに一人ではさすがに世にある全作品に目を通すのは無理なのでお願いします。

## Chapter 1 招待状

招待状

はじめまして、皆様。私の名はMr. Xと申します。

わけあって本名を明かすことは出来ないことなにとぞご了承下さい。

では、本題に入りましょう。

私はある計画のもと企業を経営しておりました。その計画とは全ての世界に繋がる次元転移装置の製作です。

次元転移装置とはあなたの世界と我々のいる世界を繋げる装置のことです。

何を言っているかわからない方もいらつしやるでしょうが、こればかりは一度体験してもらわなければ理解できないと思います。

試したい場合はこの招待状に添付しているサンプルチケットを破っていたいただければ結構です。

チケットの中に転移装置のスイッチが入っておりますので一度だけ無料でご案内させていただきます。

こちらの装置本体が作動しあなたを全世界に繋がる我々の世界にご招待します。もちろん気に入らなければ帰っていただいても構いません。

どうです？どの世界にもいけるのですよ。

剣と魔法の冒険世界

科学万能の宇宙開拓時代

神々のいる神話世界

どこにでも行くことが出来ます。どうです、魅力的でしょう。

さて、無料の言葉に気づいた方もおられるでしょう。

この装置なのですが維持費が莫大な物となっております。

それもそのはず、全ての世界を繋げるのですから無料など不可能です。

では、どうすればいいのかを説明しましょう。

それはあなた方が出費していただければいいのです。

いえ、決して莫大な資金を要求はいたしません。我々の世界でいう庶民の平均的な給料三日分をいただければ結構です。

当然、世界によって貨幣価値は様々です。ある程度の配慮もさせていただきます。

資金がない方の場合は金品でも構いません。我々が認めればいかなる物品でも構いません。

さて、ここまで説明させて頂きましたが、この装置、招待状を受け取った方々にはあまり必要ないのかも知れません。

なぜか、それは自分でもお分かりになっっているはずですよ。

自分のいる世界を捨てるようなことはないでしょうし不安でしょう。ならなぜこの招待状を送ったか、ですね。それは私からあなたに一つ仕事をしてみないかと持ちかけたのです。

正直に申しませう。我々はこの装置を維持するために莫大な資金が必要です。

協力が得られない場合、十日が限度でしょう。

そこで皆様にこちらから、あるものを提供させて頂きたいと考えました。

あるもの、とは男です。

皆様が内心求めてやまない牡です。

こちらはあなた方が求めている理想の男を提供します。

上記に説明がありますが装置使用料として寄付をしていただければいいのです。

これは人身売買ではありません。

我々は感謝の気持ちで理想の男性を見つけだし、会わせるだけでございます。

その運命のような巡り合せのなかで何をされようとも我々は関与いたしません。

どうでしょう？ 少しは興味を持たれましたでしょうか？ 興味のある場合は二枚目へとお進みくださいませ。

詳しいシステムが記載されております。

二枚目。

ありがとうございます。

それではシステムについて説明させていただきます。

まず次元転移装置一回の使用料ですが一枚目にて記載しましたとおり我々の世界で暮らす庶民の平均的な給料三分となります。

詳しい情報は一度お越しくださればご説明させていただきます。なにぶん、全ての世界に対してお送り致しておりますので明確な数値が出せないのです。

ご了承くださいませ。

さて、本題でございます。

次元転移装置に寄付していただく料金は男性の能力によって変わってきます。

例えばですが、顔が良く、背が高く、優しいというような男は料金がお安くなり、その反対の男性はお高くなります。

男性の値段は外見では決まりません。

では、どこで決まるかですが、もうお分かりですね。自分に正直になり理想を描いてください。



料金は繁殖能力の高さに比例します。  
お分かりになられましたか？  
この招待状は根っからの『ドスケベ』な方に対してだけお送りさせて頂いたものなのです。

精液の薄い早漏のイケメンでは満足できないドスケベなあなたの心と身体を我々は満たして差し上げます。  
もちろん、濃い精液は非常にお値段が高くなりますが質に保障は完璧です。

我々の世界にはそういった男性が豊富なのです。  
精液は黄ばみ固形物質のような液体で日夜興奮誘発剤のようなカウパー液を垂れ流すような牡が多いのです。  
もし、人間以外……亜人、魔人、奇人、変人、獣、モンスターと好みがあれば仰っていただいて結構でございます。  
多人数プレイも可能でございます。あなたが十本の肉棒に囲まれたいというなら用意いたしましょう。  
全ての世界に繋がった我々が交渉に入ります。

また機材、道具なども必要であればご用意いたします。  
数々の魔法道具、化学兵器もこちらで確認しております。料金は変わりますがご要望があればどうぞ。  
妊娠した場合もこちらが絶対安全な手術にて墮胎させて頂きます。  
もし産みたい場合は各自、解決に向けて働かせていただきます。  
お分かりになられるでしょうか、ドスケベな皆様ですが我々にとつてはVIP待遇なのです。  
我々は誠心誠意、あなた方の求める牡を必ず見つけます。そして交渉しましょう。

当然、この件は内密にさせて頂きます。あなた方の秘密は絶対にもらす事はありません。

すべての条件が双方納得いく状態になった場合にのみ料金は発生します。

ただ、装置の使用が必要なので相談中に使用した回数も料金に含まれますのでご注意ください。

もし、ご利用になられたのに資金がないという方がおられましたら上記とは別に娼婦として働く事も可能です。ご了承ください。

男の能力は低下するでしょうが、それでもドスケベな心を満たす事も可能です。

最後になりましたが我々は繋げた他の世界に干渉することはありません。

我々の目的は他の世界の情報を得ることによって我々の世界をより高度に発展させることです。ご了承ください。

ですので大々的に報道されることもないでしょう。

すべては添付しているサンプルチケットを破っていただく事から始まります。

それでは失礼させていただきます。

皆様のご来場、心よりお待ちしております。

Mr・X

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1416ba/>

---

ドスケベ女祭り

2012年1月4日00時52分発行